

研究所だより

脱炭素社会の実現に向け、EV（電気自動車）が注目されています。米国では昨年の乗用車等販売台数の2.9%がEVでした（日本は0.76%）。米国のEVは8割がテスラ社製のようなので。そのテスラのCEOが、日本の人口減少について言及し、出生率を高める努力をしなければ「日本は消滅する」と警告しました。実際に、日本の出生数は減少傾向が続いており、2021年はコロナ禍の影響もあり、前年から▲3.6%減少し81万人（速報値の累計）でした。TFR（合計特殊出生率）も1.33（2020年）に低下しています。北海道の出生数は約28,700人で、10年前に比べ▲27%も減少しています。特に、道内の札幌以外の地域では▲33%の減少となっており、地方の少子化は深刻です。赤ちゃんの99%は、20歳～44歳の母親から生まれていますので、市町村では、こうした世代への子育て支援等に取り組んでいます。市町村のTFRは年によってバラツキが大きいのですが、直近5年間で試算しますと、積丹町や真狩村で2.0程度と高い値が見られます。ニセコ町や猿払村、中頓別町など1.8程度の水準の地域もあります。札幌市は1.09と低くなっています。少子化対策は温暖化対策と共通する面があり、効果がすぐには現れず、何もしなければ地域の持続性が損なわれてしまいます。北海道の次世代のために、各地の地道な取組を探っていきたいと思います。（黒崎）



国営滝野すずらん丘陵公園

6月5日・12日・19日・26日(日)

滝野の森おさんぽガイド

公園ボランティア「滝野の森クラブ」が滝野の森ゾーン西エリア“自然博物館”を1組ごとにガイドがついてご案内します。

●参加費 無料（入園料・駐車料金は別途）

●場 所 森の情報館

●時 間 10:30～、13:00～（60～90分）

●定 員 4組（1組5名まで）／回（予約受付）

※申し込み：HPもしくは滝野管理センター（011-594-2222）、空気があれば当日も参加受付あり。

6月12日・26日(日)

冒険遊び場 きのたんの森

滝野式プレーパーク。森の教室周辺の水辺や森の中で、生き物探しや水遊び、笹船流しなど時間内は自由に遊べます。公園での禁止事項（植物採取禁止、指定場所以外での火の利用など）についてもスタッフの管理のもと特別に体験できます。

●参加費 無料（入園料・駐車料金は別途）

●場 所 森の教室

●時 間 11:00～14:00（時間内は出入り自由）

～10月3日(月)

花の見どころガーデンツアー

季節によって移り変わるカントリーガーデンの見どころを、知識豊富なフラワーガイドボランティアが案内いたします。

●参加費 無料（入園料・駐車料金は別途）

●場 所 東口休憩所ボランティア棟「花の情報館」

●時 間 受付開始10:00～、12:30～（所要時間40～60分）

●定 員 当日のガイドの人数により変動します（団体の受付不可）。

※詳細は当公園ホームページ（URL：<http://www.takinopark.com/>）をご覧ください。滝野公園案内所（011-592-3333）までお問い合わせください。



●「開発こうほう」へご意見・感想をお寄せください。

（一財）北海道開発協会広報研修出版部

〒001-0011

札幌市北区北11条西2丁目セントラル札幌北ビル

電話 011(709)5212

e-mail:pr@hkk.or.jp

●「開発こうほう」は、北海道開発協会のホームページでもご覧になれます。

●（一財）北海道開発協会では、賛助会員を募集しています。

詳しくは、ホームページをご覧ください。

開発こうほう 第706号 令和4年5月31日発行

発行 （一財）北海道開発協会

印刷 （株）須田製版 不許複製

<https://www.hkk.or.jp/>